

川の思いで

下嶋 桃香

わたしは毎回思います。

おばあちゃんの家が、島根県で、近くに学校があります。その学校はお母さんがかよっていました。いつも思いでに学校を見にいきます。

そのっいでに流れている川があります。川は、流れが速くつりをしている人がたくさんいます。

わたしの思いでには、二つあります。

一つ目は、川でつりをしている人がいっぱいいることです。

毎回毎回おばあちゃん家にいくときつりの人たちがいます。

わたしはづっと思、ていたことがありますし

た。

それは、流れが速いので、すぐ魚がにげて

しまうと思います。でもつりにきた人は毎回五ひきはってきます。なぜつれるのがぎも



もんに思います。でもそこが、てみたい気
持ちもあります。今度い、たときは、つりを
してみたいです。

一 二つ目は、川で水泳をしたことです。

お母さんと二人でいきました。水をかけあ
って泳ぐ練習をしました。遊んだときはまだ

めたし、が、才のときに遊んだので川で、お
はし、で、お母さんもたいへんだ、たとい
てい、ました。

こん度は、BBQ やつりをしてあそんで、

たいです。そして、自然や、生物にふれて、
いろいろなたいけんをし、家族全員でいきた
いです。

